

第24回

アメニティー フォーラム



2020年2月7日(金)▶9日(日) びわ湖大津プリンスホテル

第24回アメニティーフォーラムのプログラムが出来上がりました。
今回も多くの方々のご協力を頂きながら、一緒に、創り上げることができました。
このフォーラムのスタートは、24年前の1996年(平成8年)となります。
当時、障害がある人たちの地域生活を支えるために、何が必要なかを議論し、
少しでも形にしていけることがフォーラムの主なミッションでした。
しかし、時代が変化する中で、障害福祉のことだけを議論していても、
障害がある人達の暮らしは良くならないということに気が付き、その後は、
社会的養護、生活困窮、高齢福祉、人口減少等、様々な社会課題を取り上げてきました。
障害がある人達から生み出される文化芸術も積極的に紹介してきました。

今回は、オリンピック・パラリンピックが開催される年でもあることから
「日本博」(文化庁事業)との連携を行ないます。
日本の文化を総合的に紹介する「日本博」のプログラムとして、
障害がある人達の文化芸術を中心とした取り組みも紹介されることになりました。
「日本博」を成功させるために、アメニティーフォーラム実行委員会も共に
頑張っていこうと思います。

毎年、フォーラムの参加者から頂く声の中に、「一年間、頑張ってきた自分へのご褒美にこのフォーラムに来ました」という嬉しい言葉があります。
この仕事の楽しさを再発見できる、そういう視点や感性と出会えるフォーラムにしたいと考えていますので、ご期待を頂ければと思います。
そして、このような参加者の想いに応えることができる様、
今回も目一杯のホスピタリティと冬の琵琶湖と共に、関係者一同で、
心よりお待ちしております。